

「もしも」のときに「何をしなければいけないか」がわかる！ できるようになる！
院内スタッフ全員でのトレーニング、そして緊急時の対応に役立つ必携書！

HYORONブックレット

もう慌てない、戸惑わない
院内スタッフみんなでマスターする

救命処置

—最新ガイドラインに準拠した歯科医院のBLS—

監修 一戸達也
(東京歯科大学 歯科麻酔学講座 教授)

編著 松浦信幸
(東京歯科大学 歯科麻酔学講座 准教授)

著 末石倫大 (東京都港区・平沼高明法律事務所 弁護士)
谷本幸司 (東京都中央区・デンタルオフィス谷本)
牧 宏佳 (東京都中央区・ナオ歯科クリニック)

- チェアサイドで患者さんの具合が悪くなったとき、慌てず、戸惑わずに適切な対応を取ることができるでしょうか？
- 本書では、「もしも」のときに困らないために、救命処置に関する基本的知識やBLSの手順等のほか、弁護士による法律問題のQ&Aなどについて、多くの写真とイラストにより実践的な対応を中心に解説しています。
- スタッフ全員がいつでも緊急時対応ができるようになるためのトレーニングに、またBLS講習の振り返りにもご活用いただける、すべての歯科医院必携の1冊です。

『HYORONブックレット』は、月刊『日本歯科評論』誌上でご好評をいただき、バックナンバーとしても多くのご要望のあった特集などを、雑誌掲載後の情報も適宜追加し、ワンテーマの書籍として読みやすく再編するシリーズです。

A4変判・72頁・オールカラー
定価(本体4,500円+税)



救命処置

—最新ガイドラインに準拠した歯科医院のBLS—

内 容 紹 介

I 歯科医院に求められる救命処置

松浦信幸

- ・救命処置におけるBLSの位置づけ (BLSとALSの解説)
- ・救命の連鎖
- ・BLSアルゴリズム—市民救助者と医療従事者のBLSの違い
- ・BLSの変遷
- ・歯科医療機関として求められるもの、最低限行えるようにすべきもの

II BLSのベーシック

牧 宏佳／松浦信幸 (監修)

- ・スタッフも含めてBLSを学ぼう!
- ・心肺蘇生法
- ・AED使用方法
- ・気道異物除去
- ・子供へのBLSの注意点
- ・BLSで覚えておいてほしいこと!
- ・適切なBLSにはスタッフ全員による事前準備が必要

III 歯科医療機関として備えておきたい医療安全対策

松浦信幸

- ・歯科医院の救急箱—その薬、いざというときに使えますか?
- ・緊急時にあると便利な器具・器材
- ・AED (自動体外式除細動器) の管理法
- ・インシデント (ヒヤリ・ハット) 事例に対する対策
- ・針刺し事故／誤飲・誤嚥

Column AEDを導入して

谷本幸司

IV 弁護士に聞きたい! 法律 (裁判例) から考える医療安全対策

末石倫大

- ・BLSの講習を受けていないと、救命処置を行ってはいけないのか?
- ・人手が足りないとき、待合室の患者さんに手伝ってもらって構わないか?
- ・BLSのやり方が不適切だったから救命できなかった等として、法的責任を追及される可能性はあるか?
- ・院内スタッフを対象とした安全対策はどこまで必要なのか?
- ・普段の診療の中で気をつけるべきことはあるか?
- ・医療安全対策でトラブルとなったら、どこに相談すべきか?／ほか